

平成 19 年 8 月 31 日  
日本原子力研究開発機構

## 東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所再処理施設の 耐震安全性評価実施計画の見直しについての概要

原子力安全・保安院長より、平成 19 年新潟県中越沖地震を踏まえた対応として、再処理施設の耐震安全性評価について、実施計画の見直し等の検討をするよう求める指示文書が出されました。

当機構は、この指示文書に基づき、耐震安全性評価の実施計画を見直し、本日、原子力安全・保安院に報告しました。

### 1. 実施状況

基準地震動 Ss の策定に先立ち、耐震設計審査指針の改訂（平成 18 年 9 月 19 日）を踏まえた敷地内及び敷地近傍における地質・地盤調査等を実施しています。

地質・地盤調査としては、敷地内でこれまでに得られている調査結果を補完するためのボーリング調査を実施しています。また、敷地からの距離や断層の規模に応じ、既存文献の調査、変動地形学的視点に基づいた地形調査、地表地質調査、物理探査等を適切に組み合わせて実施し、断層等の活動性や連続性について検討しています。海域については、新潟県中越沖地震の発生を踏まえ、既存の音波探査データを更に拡充するため、今後新たに海上音波探査を実施します。

これらの地質・地盤調査を踏まえて基準地震動 Ss を策定し、それに基づき、建物・構築物、機器・配管系等の耐震安全性を確認します。

なお、耐震安全性の評価に当たっては、新潟県中越沖地震等から得られる最新の知見を、必要に応じて適切に反映します。

### 2. 見直し工程

見直し工程（予定）を下記に示します。

項目	工程			
	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
地質・地盤調査	H18 年 9 月 耐震安全性評価指示 平成 18 年 9 月 	H19 年 7 月 新潟県中越沖地震指示 平成 20 年 3 月 		
耐震安全性評価	平成 18 年 10 月 			平成 21 年 7 月

（注）黒塗りは実績を示します。

### 3. その他

耐震安全性評価と並行して実施する耐震性向上対策については、現在実施中の施設定期検査を延長して実施します。

以上